

令和 7 年 9 月 1 日  
リサイクル燃料貯蔵株式会社

## リサイクル燃料備蓄センターの現在の状況について

### 1. 事業開始

柏崎刈羽原子力発電所から使用済燃料を収納した金属キャスク 1 基を令和 6 年 9 月 26 日にリサイクル燃料備蓄センターに搬入し、使用前事業者検査後、使用前確認が行われ、同年 11 月 6 日に原子力規制委員会から使用前確認証を受領し、事業を開始。

### 2. 許認可(官庁手続き)関係

#### ○【設計及び工事の計画の認可】

沸騰水型原子炉(BWR)で発生した使用済燃料集合体を収納できる中型の金属キャスク、及び加圧水型原子炉(PWR)で発生した使用済燃料集合体を収納できる型式の金属キャスクについて、それぞれの設計及び工事の計画の認可申請を令和 6 年 10 月 7 日に原子力規制委員会に申請し、同年 12 月 23 日に認可を取得。

#### ○【保安規定変更認可】

保安規定(2020 年 9 月 16 日認可・2023 年 8 月 28 日変更認可)の変更認可申請書を令和 7 年 1 月 15 日に原子力規制委員会に提出し、同年 2 月 14 日に認可を取得。

[変更箇所の概要]

- ・組織改編に伴う変更について
- ・貯蔵する金属キャスクの種類追加に伴う運用の追加について
- ・教育訓練に係る記載の適正化について

#### ○【工事計画変更届出】

BWR 中型キャスク及び PWR の金属キャスクに係る事業許可申請書の工事計画の変更届出を、令和 7 年 1 月 31 日に原子力規制委員会に提出。

- ・「五、使用済燃料貯蔵施設の工事計画」

同金属キャスクの使用開始を「2026(令和 8)年度」から「2027(令和 9)年度」に変更

#### ○【定期事業者検査】

第 1 回の定期事業者検査開始時の報告書を令和 7 年 5 月 16 日に原子力規制委員会に提出。

[検査期間]

令和 7 年 8 月 18 日～11 月 5 日

### 3. 貯蔵計画の届出

令和7年度からの3ヶ年分の使用済燃料貯蔵施設の貯蔵計画について、令和7年1月31日に原子力規制委員会に届出を実施。

| 年度別   | 期別 | 容器数(基) | ウランの量(トン) |
|-------|----|--------|-----------|
| 令和7年度 | 上期 | 0      | 0         |
|       | 下期 | 2      | 24        |
| 令和8年度 | 上期 | 3      | 36        |
|       | 下期 | 2      | 24        |
| 令和9年度 | 上期 | 1      | 10        |
|       | 下期 | 6      | 69        |
| 合計    |    | 14     | 166       |

以上

詳細については、当社ホームページから確認することができます。  
(<https://www.rfSCO.co.jp/ssl/>)